

# 令和4年度 事業計画書

社会福祉法人 釧路愛育協会

# 社会福祉法人釧路愛育協会 事業計画

## 1. 経営理念と方針

### 1) 経営理念（長期ビジョン）

- (1) その人らしい尊厳のある暮らしの実現をめざす。
- (2) 心身ともに健やかに育成される保育、教育、養護、介護、支援の充実をめざす。
- (3) 専門的な技術と知識により、質の高いサービスの提供をめざす。
- (4) 安心、安全、快適な施設・設備の充実をめざす。
- (5) 地域社会に対する公益的な事業の促進をめざす。

### 2) 方針

- (1) 基本的人権と個人としての尊厳と誇りを尊重し、その人らしい充実した生活が送れる支援に努める。
- (2) 利用者さんおよび保護者、ならびに地域の方々から、信頼が得られる経営・運営に努める。
- (3) 経営・運営における透明性の確保に努める。
- (4) 職員は、保育、教育、養護、介護、支援を実現するため、専門職として相互に研鑽を深め、よりよい個別支援計画を研究し実践に努める。
- (5) 利用者さんの要望や意見が施設利用に反映されるための苦情解決システムを構築し、苦情申立については誠意をもって迅速かつ適切に解決を図るよう努める。
- (6) 施設・事業所は集団生活を基本としているが、集団生活であるという理由でプライバシーの侵害が行われないよう、利用者さんの基本的プライバシー保護を確保するよう努める。
- (7) 地域共生社会をめざし、地域ニーズに応える地域貢献活動を進める。

## 2. 法人中期計画（5ヵ年計画 R4年度～R8年度）

「経営理念（長期ビジョン）」、単年度の「法人重点項目」のほかに、法人の事業継続および発展を目的に「将来あるべき姿」を明確にし、計画的にその実現をめざしていくための中間計画として「法人中期計画」を策定する。

- 1) 尊厳のある暮らしの実現のため、保育、教育、養護、介護、支援の充実を図り、「意思決定支援」の定着を推し進める
- 2) 職員の専門的な技術・知識の習得ならびに職員採用・育成・定着・離職防止等のため「法人研修体制」の充実を図るとともに、入職してからの自己研修を支援し、キャリアアップを支える取り組みを法人の新たな魅力としていく
- 3) 老朽移転改築および新設した「養護老人ホーム長生園ならびに特別養護老人ホーム武佐の里」が、順調に地域のニーズに応えられる体制を構築していく
- 4) 安心、安全、快適な施設設備の充実と、釧路市中部地域の子育て支援ニーズに応えるため、「あいこう認定こども園の老朽改築」を実施する
- 5) 障害福祉サービスの利用ニーズの再評価を行い、効率化に配慮した障害福祉サービス事業の見直しを進めていく
- 6) 社会福祉法人の責務を果たすべく、地域に対する公益的活動に取り組む

## 3. 運営方針

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策では、新たな変異ウイルスの出現で第6波が続いており、福祉施設によってはブレイクスルー感染（ワクチン接種後2週間後に感染）の発生もあり、今後も、感染拡大防止対策を徹底するとともに、高齢者、障がい者施設・事業所においてはワクチン追加接種が迅速に実施されるよう関係機関と連携を取り対応していきたい。

法人の大きな目標であった、北海道、釧路市、独立行政法人福祉医療機構等の協力のもとに進めてきた「養護老人ホーム長生園の移転改築」ならびに「特別養護老人ホーム武佐の里新設」工事が竣工し、この4月1日に移転・開設を迎えることとなり、釧路愛育協会にとっては地域から多くの期待を背負いながら、また新たな歴史に向けた第一歩を踏み出すこととなった。

また、法人の新たな中期計画（令和4年度から令和8年度）を作成し、利用者さんや子どもたちの最善の利益を優先とする、持続可能な安定した事業経営のための方策、ならびに法人がめざす事業刷新、コンプライアンス（法令制度）に則った適正な事業運営を継承していくビジョンの実現に向け、新たなステップへ向けた計画を策定した。

今年度の重点項目では、釧路市中部地区の子育て支援ニーズに重要な役割を担う「あいこう認定こども園の老朽改築」に向けた施設整備計画では、改築計画基本構想第3版に基づいて建設地や基本設計について、北海道、釧路市などと協力体制を取りながら、着実に準備を

進めていくこととなった。

一方で、福祉人材確保は社会福祉法人においても喫緊かつ最重要課題となっており、その方策として採用・育成・定着・離職防止のすべてにおいて継続的な取り組みが必要であるため、国が掲げている処遇改善の取り組みと、福祉の仕事の魅力の向上を発信できる働きやすい職場づくりを進めていくことが重要となっている。そこで昨年度に引き続き、人材確保と育成の観点から、各種福祉資格取得の職員助成事業を法人で継続して実施する。

また、「専門的な技術と知識により、質の高いサービスの提供をめざす」という長期ビジョンに基づき、法人研修委員会主導により、「法人幹部職員育成」、「新任職員育成」、「専門的知識・技術の習得」、「法人の思いや方針の共有」の4本柱を重点に進めてきているが、各施設、事業所をつなぐオンライン研修システムが構築できたので、さらなる充実を図っていく。

地域公益活動の促進では、北海道社会福祉協議会と北海道地域公益活動推進協議会との協働により、釧路・根室管内での「災害時における社会福祉法人・施設協働による入所者・要援護者支援事業」の拠点法人としての支援活動に協力する。

さらに、コロナ禍において法人内はもとより、北海道の「介護職員等派遣事業」により、体制確保が困難になった場合に可能な範囲で職員を派遣し、法人間で支え合う体制の構築に積極的に協力していく。

今後も、各経営施設等において安全・安心を確保するため、BCP（事業継続計画）に新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を組み入れ、想定外の事態に備えるとともに、地域公益活動の推進や地域共生社会の実現に向け、社会福祉の担い手として利用者さんはもとより地域社会から求められているニーズを積極的に受け止め、社会福祉法人に対する期待に応えていきたい。

## 4. 法人重点項目

### 1) 法人施設整備計画の策定

- ・北海道、釧路市等の協力の下、「あいこう認定こども園老朽改築」に向けた施設整備計画を進める

### 2) 移転および新設した施設の安定した運営実施

- ・「養護老人ホーム長生園移転改築」ならびに「特別養護老人ホーム武佐の里新設」により、地域のニーズに応えられるような安定した運営に努める

### 3) 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に継続して取り組む

- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に積極的に取り組むとともに、新型コロナウイルス感染症の状況を考慮した運営を進める
- ・法人主導により定期的に全職員向けに予防対策を示唆し、利用者さん、子どもたちの安心・安全の確保と社会福祉事業を担う職員としての自覚と責任を喚起する

### 4) 法人人材確保・育成・定着のための支援システムの継続実施

- ・人材確保と育成の観点から、各種福祉資格取得の職員助成事業を法人本部で継続して実施する

#### 5) 法人人材育成等研修システムの実施

- ・「法人幹部職員育成」、「新任職員育成」、「専門的知識・技術の習得」、「法人の思いや方針の共有」を目的とした4本柱の研修を重点に、研修計画策定および研修システムのさらなる充実を図る
- ・コロナ禍でも対応できるよう、オンラインを含めた新たな研修システムを積極的に活用する

#### 6) 地域公益活動の促進

- ・北海道社会福祉協議会と北海道地域公益活動推進協議会との協働により、釧路・根室管内の拠点法人として「災害時の入所者・要援護者支援事業」の支援活動に協力する
- ・コロナ禍において、北海道の「介護職員等派遣事業」に登録し集団感染により、体制確保が困難になった時の職員派遣や法人間で支え合う体制に協力する
- ・各施設、事業所による地域公益活動の促進と充実を図る

### 5. 法人業務計画

1) 評議員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 定時評議員会</li> </ul> 第1回 2022年6月16日(木) 令和3年度事業報告、決算の認定、その他の案件 第2回 2022年10月27日(木) 令和4年度補正予算およびその他の案件 第3回 2023年3月23日(木) 令和5年度事業計画および予算ならびにその他の案件
2) 理事会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 定時理事会</li> </ul> 第1回 2022年6月1日(水) 令和3年度事業報告、決算の認定、その他の案件 第2回 2022年10月19日(水) 令和4年度補正予算およびその他の案件 第3回 2023年3月15日(水) 令和5年度事業計画および予算ならびにその他の案件
3) 評議員選任・解任委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 評議員選任・解任委員会</li> </ul> 随時
4) 監査	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 定例監査</li> </ul> 第1回 2022年5月23日(月) 令和3年度決算および運営の執行状況 第2回 2022年7月25日(月) 令和4年度第1四半

	<p>期会計および運営の執行状況</p> <p>第3回 2022年10月24日(月) 令和4年度第2四半期会計および運営の執行状況</p> <p>第4回 2023年1月23日(月) 令和4年度第3四半期会計および運営の執行状況</p> <p>第5回 2023年3月27日(月) 令和4年度第4四半期会計および運営の執行状況</p>
5) 総務委員会	<p>・総務委員会</p> <p>第1回 2022年5月16日(月) 令和3年度事業報告、決算の認定、その他の案件</p> <p>第2回 2022年10月3日(月) 令和4年度補正予算およびその他の案件</p> <p>第3回 2023年3月2日(木) 令和5年度事業計画および予算ならびにその他の案件</p>
6) 永年勤続職員表彰	<p>・表彰式 2022年12月開催</p> <p>勤続10年 勤続20年 勤続30年</p>
7) 役員研修会	<p>・北海道社会福祉協議会等の機関が運営する役員対象の研修会への参加。</p>
8) 職員研修会	<p>・研修テーマ</p> <p>「一人ひとりの愛を育み、幸せな福祉を未来へ ～釧路愛育協会が持つ真心の継承～」</p> <p>第1回 新任職員研修会 2022年6月28日(火) 「釧路愛育協会の軌跡・法人職員としての心構え」</p> <p>第2回 幹部職員研修会 2022年7月12日(火) 「管理職の役割と使命～次世代の管理職を育成する～」</p> <p>第3回 専門研修会 2022年11月8日(火) 「ソーシャルワークから学ぶ実践 ～福祉的アプローチや理論～」</p> <p>第4回 職員研修会 2022年12月6日(火) 「虐待防止」</p>

## 6. 釧路愛育協会総合相談室

### 1) 運営方針

認知症の高齢者や知的障がいのある方、精神障がいのある方など、判断能力が不十分なために日常生活を営むのに支障がある方に対し、福祉サービスの利用援助、日常の金銭管理等を行うことにより、地域で自立した生活が送れるよう、地域での支援を誠実に

実践していく。

また、事業の実施にあたっては、北海道社会福祉協議会、市町村社会福祉協議会との綿密な連携を図るとともに、利用者さんの意思および人格を尊重し、常に、利用者さんの立場に立つ福祉サービス利用援助事業の提供に努めていく。

法人における、福祉の総合的な相談窓口としても、様々な方々に相談援助が実践できるように、広報や事業展開を進めていきたい。

## 2) 重点項目

- (1) 福祉総合相談窓口としての広報活動や事業展開を図る
- (2) 福祉サービスの利用援助、日常の金銭管理等、地域支援の実施

## 3) 業務計画

(1) 福祉総合相談窓口としての広報活動や事業展開を図る	<ul style="list-style-type: none"><li>・事業所の広報や総合相談室としての様々な活動を模索していく。</li><li>・地域のニーズを調査し、総合相談室の事業として展開していけるか検討していく。</li></ul>
(2) 福祉サービスの利用援助、日常の金銭管理等、地域支援の実施	<ul style="list-style-type: none"><li>・自立生活支援専門員と生活支援員による地域支援を実践する。</li><li>・社会福祉協議会等との連携を図る。</li></ul>

# 7. 長生園事業計画

## 1) 運営方針

長年の懸案であった施設の老朽化と現在の基準に合った環境整備については、今年度移転改築した新たな養護老人ホーム長生園の実現により大幅に解消することができ、入所されている方への環境による課題も解消することができた。

その上で、新たに始まる長生園での実践は、環境上の課題から、他の施設では受け止められないケースのラストセーフティーネットとしての役割を今まで以上に担っていきたい。

そのためには施設職員も知識と技術のさらなる向上が求められるため、職員一人ひとりが、資格取得や研修などによって自己研鑽していき、困難なケースにも対応していけるチームをめざしていきたい。

新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、施設運営もさま変わりしたが、今後の収束に向け更なる工夫した運営が求められると考え、今までとは違った取り組みで社会福祉施設としての地域社会に対する責務を果たしていきたい。

施設を利用されている方に対する日常生活の中での活動としては、新たな環境で生きが

いを持って生活を楽しんでもらうための支援を実践していき、ボランティア活動の受け入れも新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら再開していきたい。医療面では、病気の早期発見と感染症の感染予防に努め、栄養面では、新たに業務委託する業者と食事内容や栄養について密接な連携を図っていきたい。

新施設開設にあたり新たに導入した ICT（Information and Communication Technology：情報通信技術）により、ベッドセンサー、ナースコール、介護支援記録システムがスマートフォンやタブレット端末で連携され、情報がタイムリーに共有されることでより充実した介護、支援の実践をめざしていきたい。

また、改正された新たな施設運営基準への対応については、施設運営の方法や業務全体を見直し、業務改善を進めていくとともに、自然災害や感染症流行に備え BCP（事業継続計画）の策定を進めていく。

このような運営方針での実践により、入所されている方々の生活がより充実したものになるよう努めていき、さらには、養護老人ホームとして当施設がこの地域の社会福祉の拠点として有効に機能して行くことをめざしていく。

## 2) 重点項目

- (1) 生きがいを持ち、楽しく生活することができるよう支援していく
- (2) 利用者さんのペースに合わせ、孤立感や不安感を感じさせない介護をしていく
- (3) 利用者さん一人ひとりの身体機能の維持、向上に向けた自立支援を行っていき、自分でできることへの生きがいを持てるよう努めていく
- (4) ボランティア活動を通して、施設と地域社会をつなぐことをめざしていく
- (5) 病気の早期発見と健康管理、感染予防に努めていく
- (6) 自然災害や感染症流行に備え、新しい施設に合わせた BCP（事業継続計画）の策定を進める

## 3) 業務計画

<p>(1) 生きがいを持ち、楽しく生活することができるよう支援していく</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者さんの豊かな経験と知識からそれぞれの個性を生かし、一人ひとりが役割を持ち、自ら率先し活動的になれる場を提供する。</li> <li>・コミュニケーションの機会を多く持つことで信頼関係を築きながら、心も身体も健康になっていただけるような余暇活動を実施していく。</li> </ul>
------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------



<p>(2) 利用者さんのペースに合わせ、孤立感や不安感を感じさせない介護をしていく</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身体機能の維持、向上が図れるよう利用者さん一人ひとりのニーズに合わせた介護を提供する。</li> <li>・安心した生活を送っていただけるよう、環境を整えながら、利用者さんが笑顔になれる時間を増やすよう努めていく。</li> </ul>
<p>(3) 利用者さん一人ひとりの身体機能の維持、向上に向けた自立支援を行っていき、自分でできることへの生きがいを持てるよう努めていく</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者さん個々の自己決定を尊重し状況に応じたケアプランの充実をめざす。</li> <li>・アセスメントにより課題を把握し、個々に合った支援をめざす。</li> <li>・日中活動への意欲向上を目的に行事・クラブ活動・外出の支援を提供する。</li> </ul>
<p>(4) ボランティア活動を通して、施設と地域社会をつなぐことをめざしていく</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアの受け入れに関する基本姿勢を明確にし、体制づくりをしていく。</li> </ul>
<p>(5) 病気の早期発見と健康管理、感染予防に努めていく</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者さんの高齢化や重度化に伴い、必要される医療行為や緊急時の対応を迅速に行う。</li> <li>・感染予防や健康管理など、多職種間での連携や情報共有など協力体制を深めていく。</li> <li>・新たな感染症に対して柔軟に対応し、最新の情報や予防、対策などを発信していく。</li> <li>・職員の健康管理にも留意し、個別の相談にも対応できるよう、専門知識の向上とタイムリーな健康指導に努める。</li> </ul>
<p>(6) 自然災害や感染症流行に備え、新しい施設に合わせたBCP（事業継続計画）の策定を進める</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然災害や感染症流行により事業の継続が困難にならないよう、新しい施設に合わせたBCPを検討し策定を進めていく。</li> </ul>
<p>(7) 各種委員会</p>	<p>拠点合同委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害防犯対策委員会・感染症対策委員会・研修委員会</li> <li>・虐待防止委員会・身体拘束廃止委員会・苦情処理委員会</li> </ul> <p>施設委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事故対策委員会</li> </ul>
<p>(8) クラブ活動</p>	<p>楽々工房 月 2 回</p> <p>リズムサークル 月 1 回</p> <p>ゲートボールクラブ 週 1 回（5月～10月）</p>

(9)健康教室	第1回令和4年6月 第2回令和4年8月 第3回令和4年10月 第4回令和5年2月
(10)栄養教室	第1回令和4年5月 第2回令和4年9月 第3回令和4年12月 第4回令和5年3月
(11)機能訓練等	体 操 毎 日 ハ ッ ピ ー レ ク 月 1 回
(12)余暇活動	外 出 支 援 随 時 カ ラ オ ケ 月 2 回程度
(13)自己評価	福祉サービス第三者評価 高齢者福祉サービス版自己評価シートに基づき実施
(14)職員研修	北海道社会福祉協議会主催研修会 ・ 新任介護職員研修・介護職員専門研修ⅠⅡ ・ 相談員専門研修・養護老人ホーム勉強会  釧根老人福祉施設協議会主催研修会 ・ 総合研修・施設長研修  北海道老人福祉施設協議会 ・ 全道老人福祉施設研究大会  施設内研修 研修企画運営担当 ・ 虐待防止研修会・災害対策委員会・事故対策委員会 ・ 感染症対策委員会・研修委員会・苦情処理委員会 ・ 防犯対策委員会・身体拘束廃止委員会 (2回)

#### 4) 行事計画 (コロナ禍により行事が縮小・変更または中止となる場合がある)

月	行 事	月	行 事
4	懇談会・誕生会・映画会	10	懇談会・健康教室・誕生会・開園記念日・大掃除週間
5	懇談会・栄養教室・誕生会・節句会・映画会・大相撲星取り・花壇整備・外まわり清掃	11	懇談会・誕生会・演芸会・大相撲星取り
6	懇談会・健康教室・誕生会・園長居室訪問・大掃除週間	12	懇談会・栄養教室・誕生会・クリスマス会・お年取り・大相撲年間集計・大掃除週刊・園長居室訪問

7	懇談会・誕生会・健康診断・外まわり清掃・野外レク	1	新年恒例会・園長年始挨拶・懇談会・誕生会・映画会・大相撲星取り・カルタ取り
8	懇談会・健康教室・誕生会・物故者供養・盆踊り外まわり清掃	2	懇談会・健康教室・誕生会・節分・映画会
9	懇談会・栄養教室・誕生会・長生園祭・大相撲星取り・外まわり清掃	3	懇談会・栄養教室・誕生会・節句会・映画会

## 8. 長生園訪問介護事業所事業計画

### 1) 運営方針

利用者さんの心身の状況および特性を踏まえ、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、入浴・排泄・食事等の介護等を実施し、挨拶、言葉使いに配慮し、コミュニケーションを通し精神的支援にも努めたい。

また、訪問介護員としての専門的知識・技術の習得を目的とした研修を通し、自己研鑽に努めたい。

### 2) 重点項目

- (1) 訪問介護員の意識や技術を成長させることを目的とした研修の参加・実施
- (2) 訪問介護サービスの質の向上

### 3) 業務計画

(1) 訪問介護員の意識や技術を成長させることを目的とした研修の参加・実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設内外での研修に参加し、あらゆる介護場面に共通する基礎的な介護の知識・技術を習得する。</li> <li>・長生園の施設内研修への参加を促進する。</li> </ul>
(2) 訪問介護サービスの質の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者さん一人ひとりのニーズに沿った介護サービス計画を把握し、安全かつ快適なサービスを提供する。</li> </ul>

### 4) 研修計画

月	施設内研修内容
4	ヘルパーとしての心がまえ
7	福祉用具の正しい使い方
10	感染症予防について
3	一年間の振り返り

## 9. デイサービス 武佐いこい事業計画

### 1) 運 営 方 針

昨年度は、利用者さんの入院や施設入所等の影響はあるが、利用者さんの回数増加や、新規契約も数件あり、定員に達する曜日が増えている。

新年度は新型コロナウイルスの状況をみながら営業活動を強化し、新規利用者さんの増員に繋げていき、休みの利用者さんの振替利用等も積極的に取り込み利用状況を維持、向上させていきたい。

また、各介護支援専門員との連携のもと、利用者さんおよび家族のニーズに対応した通所介護計画を作成し、それを基に利用者さん個々がその人らしい生活を営むことができるよう支援していきたい。

サービス内容については、小規模事業所の少人数という特色を生かし利用者さん個々に寄り添い、合わせた生活機能の維持向上を重点においたサービスを提供し、日常生活内での役割、自信、意欲、楽しみの回復を図り家庭内および社会的孤立や家族の介護負担の軽減、解消に努めたい。

また、職員間の情報共有や専門職としての資質向上を目的とした職場内研修を定期的に行い、外部研修へも積極的に参加していき、多様なニーズに対して柔軟に対応できるようなチームケアの確立に努めたい。

地域公益事業については、昨年度は新型コロナウイルス感染予防と本来事業へのリスク等から、地域とのつながりや交流の場を提供する事ができていない状況となっている。

新年度は新型コロナウイルスの状況をみながら、デイサービスフロア地域一般開放や地域交流カフェ活動、ボランティアセンターのボランティアの受け入れを検討し、地域との密接な関係作りや地域のコミュニティとして確立していきたい。

### 2) 重 点 項 目

- (1) 利用者さん個々のニーズに沿った通所介護計画の実施
- (2) 利用者さん主体を念頭に小規模事業所ならではの少人数という特色を活かし、個々の利用者さんに寄り添う生活機能の維持向上に重点をおいたサービスの提供
- (3) 専門職としての資質向上を目的とした職場内外の研修会への参加により個々のスキルアップとチームケアの向上
- (4) 地域のコミュニティーとの繋がりを目的とした地域公益事業の充実化

### 3) 業 務 計 画

(1) 利用者さん個々のニーズに対応した（通所型サービス）地域密着型通所	・その人らしい、その人が望んでいる生活に少しでも近づける様アセスメントに重点を置いた（通所型サービス）地域密着型通所介護計画の作成に努める。
--------------------------------------	------------------------------------------------------------------------

介護計画の作成	
(2) 利用者さん主体を念頭に小規模事業所ならではの特色を活かし個々の利用者に寄り添う生活機能の維持向上に重点をおいたサービスの提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少人数という特色を活かし、個々の利用者さんに寄り添う生活機能の維持向上に重点をおいたサービスの提供により日常生活内での役割・自信・意欲・楽しみの回復を図り、心身ともに健康に在宅生活を継続できるよう努める。</li> </ul>
(3) 専門職としての資質向上を目的とした職場内外の研修会への参加により個々のスキルアップとチームケアの向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者さんおよび家族とのよりよい関係づくりと安心安全で良質なサービス提供へ繋げるために、接遇、知識、介護技術等の職員研修の定期実施や外部研修への積極的に参加し専門職としての資質向上に努めるとともによりよいチームケアの向上に努める。</li> </ul>
(4) 地域のコミュニティとの繋がりを目的とした地域公益事業の充実化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域公益事業として地域の方を対象とした催しやデイサービスフロアの地域一般開放等を通じて、関係機関の協力を得ながら地域との交流を図り、より地域福祉の推進に努める。また、当事業所の地域公益事業をはじめ、デイサービス武佐いこいを地域のコミュニティ化を目指し、もっと地域の皆さまに知って頂けるよう宣伝活動に努める。</li> </ul>

#### 4) 行 事 計 画 (コロナ禍により行事が縮小・変更または中止となる場合がある)

月	行 事 内 容
4月	春の体力測定 職員会議・職員研修
5月	節句会・お花見ドライブ 職員会議 いこい会館 (地域公益事業)
6月	花壇づくり 職員会議・職員研修
7月	夏のバーベキュー 職員会議 いこい会館 (地域公益事業)
8月	夏祭り・避難訓練 職員会議・職員研修
9月	敬老いこい炉端 シルバー作品展出品 職員会議 第1回運営推進会議 いこい会館 (地域公益事業)

10月	紅葉ドライブ いこい開所記念祝い 白樺幼稚園交流会	職員会議・職員研修 地域祭り（地域貢献活動）
11月	初冬の鍋週間	職員会議 いこい会館（地域公益事業）
12月	クリスマス会・忘年会	職員会議・職員研修
1月	新春お楽しみ会	職員会議 いこい会館（地域公益事業）
2月	節分	職員会議・職員研修
3月	節句会：ひな祭り	職員会議 第2回運営推進会議 いこい会館（地域公益事業）

#### 5) 地域公益事業計画

デイサービスフロア地域一般開放 (開放日:第1～第4土曜日但し、右記を除く)		地域交流カフェ「いこい会館」 (奇数月の第3土曜日開催)
4月	・ふまねっと946様 第1週～第4週 10:30～12:00	
5月	・ふまねっと946様 第1週～第4週 10:30～12:00	未定
6月	・ふまねっと946様 第1週～第4週 10:30～12:00	
7月	・ふまねっと946様 第1週～第4週 10:30～12:00	未定
8月	・ふまねっと946様 第1週～第4週 10:30～12:00	
9月	・ふまねっと946様 第1週～第4週 10:30～12:00	未定
10月	・ふまねっと946様 第1週～第4週 10:30～12:00	
11月	・ふまねっと946様 第1週～第4週 10:30～12:00	未定
12月	・ふまねっと946様 第1週～第4週 10:30～12:00	

1月	・ふまねっと946様 第1週～第4週 10:30～12:00	未定
2月	・ふまねっと946様 第1週～第4週 10:30～12:00	
3月	・ふまねっと946様 第1週～第4週 10:30～12:00	未定

## 6) 外部研修計画

日 程	主 催	研 修 名
7月	釧根地区老人福祉施設協議会	・釧根老施協総合研修
8月	北海道デイサービスセンター協議会	・デイサービスセンター職員スキルアップセミナー
10月	釧根地区老人福祉施設協議会	・釧根老施協施設長研修

## 7) 職場内研修計画

開催月	研 修 内 容
4月	接遇マナー研修
6月	介護技術研修
8月	防災、災害対策研修
10月	感染症予防対策研修
12月	虐待防止研修
2月	事故防止研修

## 8) 運営推進会議

開催月	会 議 議 案
9月	令和4年度上半期利用状況および運営状況、令和3年度事業報告
3月	令和4年度下半期利用状況および運営状況、令和5年度事業計画

# 10. 武佐の里事業計画

## 1) 運 営 方 針

令和4年度に開設する特別養護老人ホーム武佐の里は入所50名、ショート10名のユニット型特別養護老人ホームである。

ユニット型特別養護老人ホームの利点を十分発揮した施設づくりを目指し、ユニット型

の重要な考え方と役割・責務を働く職員に広めていく教育機能を構築していきたい。

その上で、利用者さんの思いと生活環境とがより良く作用するような取り組みを個別的な視点で考えていけるチームの構築も併せて進めていきたい。

ICT 導入については、ベッドセンサー、見守りカメラ、ナースコールを連携させた介護支援記録システムと情報共有アプリケーション、スマートフォン端末の導入により、情報の一本化や、タイムリーな記録入力、円滑な情報共有、職員の負担軽減などあらたな取り組みを実践していく。

また、新たな施設の運営が始まるということで、自然災害や感染症流行に備え BCP（事業継続計画）の策定も必須となってくる。

このような運営方針でのさまざまな実践により、入所されている方々の生活がより充実したものになり、そこで働く職員が働きやすさとやりがいを感じられるよう努めていくとともに、当施設がこの地域の、色々な意味での拠点として有効に機能して行くことをめざしていく。

## 2) 重点項目

- (1) 入所前の在宅生活の継続を目的に、個々の意思と自己決定を尊重した個別ケアに努める
- (2) 日々の健康管理と疾病の重度化への防止、個々にあった看取りの看護を提供する
- (3) ICT 導入により、職員間での利用者さんの情報一元化と円滑な情報共有の実現に努める
- (4) 自然災害や感染症流行に備え BCP（事業継続計画）を策定する

## 3) 業務計画

<p>(1) 入所前の在宅生活の継続を目的に個々の意思と自己決定を尊重した個別ケアに努める</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 24 時間シートの活用により、利用者さん個々のリズムに沿ったケアを提供し、その人らしい生活の継続を目指す。</li><li>・ 入所前の在宅生活を感じられるよう、本人の馴染みのしつらえを反映した住環境に整備していく。</li></ul>
<p>(2) 日々の健康管理と疾病の重度化への防止、個々にあった看取りの看護を提供する</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 利用者さんの疾病の早期発見に努め、重度化の予防や急変時の対応など嘱託医と連携し迅速に行うよう努める。</li><li>・ 季節問わず、感染予防や指導、感染情報の発信を速やかに行い、感染拡大の防止に努める。</li><li>・ 多職種間と連携し、最期を迎える利用者さんに対し、人生の最後の時をその人らしく過ごしていただけるような看取りの看護を提供する。</li></ul>



<p>(3) ICT 導入により職員間での利用者さんの情報一元化と円滑な情報共有の実現に努める</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護支援記録システムやスマートフォン端末の導入により、迅速な情報発信や情報共有の実現につなげる。</li> <li>・眠りスキャンとナースコールも連携したシステムの導入により、スマートフォン端末 1 台でさまざまな対応を可能にし、介護職員の負担軽減にも努めていく。</li> </ul>
<p>(4) 自然災害や感染症流行に備え BCP（事業継続計画）を策定する</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地震、津波などの自然災害発災と新型コロナウイルス感染症などの流行が起きた時でも、施設の事業を継続していけるよう、BCP を策定する</li> <li>・策定に当たっては、併設施設の長生園や法人本部と協働することで、より機能的な計画となるよう努めていく</li> </ul>
<p>(5) 各種委員会</p>	<p>拠点合同委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害防犯対策委員会・感染症対策委員会・研修委員会</li> <li>・虐待防止委員会・身体拘束廃止委員会・苦情処理委員会</li> <li>施設委員会</li> <li>・事故対策委員会</li> </ul>
<p>(6) 自己評価</p>	<p>福祉サービス第三者評価 高齢者福祉サービス版自己評価シートに基づき実施</p>
<p>(7) 職員研修</p>	<p>北海道社会福祉協議会主催研修会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新任介護職員研修・介護職員専門研修Ⅰ・Ⅱ</li> <li>・相談員専門研修</li> </ul> <p>釧根老人福祉施設協議会主催研修会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総合研修・施設長研修</li> </ul> <p>北海道老人福祉施設協議会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全道老人福祉施設研究大会</li> </ul> <p>施設内研修</p> <p>研修企画運営担当</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・虐待防止研修会・災害対策委員会・事故対策委員会</li> <li>・感染症対策委員会・研修委員会・苦情処理委員会</li> <li>・防犯対策委員会・身体拘束廃止委員会（2回）</li> </ul>

(4) 行事計画（コロナ禍により行事が縮小・変更または中止となる場合がある）

月	行 事	月	行 事
4		10	紅葉狩り

5	花見、端午の節句	11	
6		12	クリスマス会、大晦日
7	夏祭り	1	新年会
8	盆踊り	2	節分
9	長生園祭	3	桃の節句

## 11. ひかり自立支援センター

### 1) 運 営 方 針

昨年度もコロナ禍の影響で釧路市をはじめ地域での行事、イベント、販売などが中止される中、パンフレットの配布や電話、FAXでの注文を受けて販売を促進した。しかしながら新たにオミクロン株が猛威を振るいコロナ感染の拡大が止まらず、公共施設の利用などが制限される1年となった。今年度もコロナ感染の状況を視野に入れ、法人の経営理念と方針に基づき、利用者さんの人権を守り、質の高いサービスを提供し適切な利用者支援を実践しながら、職員の資質向上のため法人主催の研修および各種研修への参加を積極的に推奨し支援の充実を図っていく。

生活介護「あい工房」では、感染症対策に重点をおき衛生管理の徹底を図りながら、利用者さん個々の障がいに合わせて入浴、排せつ、食事などの基本的な生活習慣の支援の充実を図りながら、感染拡大により制限を余儀なくされる公共施設の利用と合わせて工房内で利用者さんが楽しく過ごせる娯楽、余暇、創作活動の取り組みの充実を図っていく。

就労継続支援B型「みのり工房」では、感染症対策と衛生管理の徹底を図りながら、移転改築された「長生園」の清掃業務を継続するとともに、これまで行ってきた「釧路やすらぎの郷」の清掃業務を「武佐の里」に移行し、法人施設の清掃業務の充実に取り組んでいく。さらにコロナの感染状況も鑑みながら現在行っている野菜・椎茸栽培、菓子製造などの作業種の検討・見直し、あわせて高齢化に伴う利用者さんの生活介護「あい工房」への移行も視野に入れて検討していく。また地域における公益的な取り組みの地域貢献事業として釧路市から委託を受けている高齢者宅への配食サービスについては引き続き安否確認に重点をおきながら継続、実践していく。

以上、ひかり自立支援センターが地域の中で核となる通所施設の役割を担い、近い将来の高齢化対策についても長生園跡地の活用も視野に入れながら、多機能型事業所としての機能を最大限に活用し、センターを利用している方々がこれからも豊かな生活を実感し楽しい人生が送れるよう取り組んでいく。

## 2) 重点項目

- (1) 生活介護「あい工房」では、感染症対策に重点をおき衛生管理を徹底し、基本的な生活習慣の支援と合わせてコロナ禍でも、工房内で利用者さんが楽しく過ごせる娯楽、余暇、創作活動の取り組みを含め総合的な支援の充実を図る
- (2) 就労継続支援B型「みのり工房」では感染症対策と衛生管理を徹底し、施設外就労の清掃業務の継続、野菜・椎茸栽培、菓子製造などの作業種の検討・見直し、配食サービスの継続、高齢化対策も視野に入れながら総合的な支援の充実を図る
- (3) サービスの質の向上をめざし、職員の研修体制の充実を図る
- (4) 建物の安全、衛生、美観の向上を図る

## 3) 業務計画

<p>(1) 生活介護「あい工房」では、感染症対策に重点をおき、基本的な生活習慣の支援と合わせて工房内での娯楽、余暇、創作活動の取り組みを含め総合的な支援の充実を図る</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症対策に重点をおき、手指消毒および工房の衛生管理を徹底し、利用者さん個々の障がいに合わせて入浴、排せつ、食事などの基本的な生活習慣の支援を図る。</li> <li>・感染拡大により制限を余儀なくされる公共施設利用と合わせて工房内で利用者さんが楽しく過ごせる娯楽、余暇、創作活動に取り組み支援の充実を図る。</li> </ul>
<p>(2) 就労継続支援B型「みのり工房」では、利用者さんの施設外就労の実施、野菜、椎茸栽培、菓子製造などの作業種検討、および配食サービスの充実を図る</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症対策として手指消毒およびマスクの着用、工房の衛生管理の徹底を図りながら、移転改築された「長生園」および新設された「武佐の里」の清掃業務を実施する。</li> <li>・野菜・椎茸栽培、菓子製造などの作業種の検討・見直し、地域における公益的な取り組みの地域貢献事業として鉧路市から委託を受けている高齢者宅への配食サービスの充実を図る。</li> </ul>
<p>(3) 職員の資質向上のための研修体制の充実を図る</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の資質向上のため、法人主催の職員研修への参加をはじめ、職員のスキルアップのため各種研修会への参加および園内研修の充実を図る。</li> </ul>
<p>(4) 敷地内や建物の安全、衛生、美観の向上を図る</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・室内外の清潔・衛生の維持、積雪・寒冷の安全対策、危険個所の改修、廃棄物処理などによる美観の向上を図る。</li> </ul>

4) 行 事 計 画 (コロナ禍により行事が縮小・変更または中止となる場合がある)

月	生活介護 (あい工房)	就労継続支援B型 (みのり工房)
4	市立病院販売 長生園販売 散歩 ドライブ 理容	市立病院出店 長生園出店
5	市立病院販売 長生園販売 散歩 ドライブ 理容	ぴゅあめーどまーけっと出店 金星ハイヤー出店 中央病院出店 市立病院出店 長生園出店
6	市立病院販売 長生園販売 プール支援 (あい工房) 焼肉パーティー 散歩 ドライブ 理容	ふれあい広場出店 トヨタドリームフェア出店 焼肉パーティー 市立病院出店 長生園出店
7	益浦夏祭り販売 市立病院販売 長生園販売 プール支援 (あい工房) 散歩 ドライブ 理容	益浦夏祭り出店 ナーシングホームコスモス出店 鉏望やすらぎの里夏祭り出店 金星ハイヤー出店 中央病院出店 市立病院出店 長生園出店
8	第13回「ひかりの里まつり」 くしろ港まつり見学 養護学校ひまわりの集い参加 施設交流ボウリング大会 市立病院販売 長生園販売 プール支援 (あい工房) 散歩 ドライブ 理容	第13回「ひかりの里まつり」 長生園盆踊り大会出店 養護学校ひまわりの集い出店 市立病院出店 長生園出店

9	開所記念日 長生園祭見学 鶴が丘学園祭見学 市立病院販売 長生園販売 プール支援（あい工房） 散歩 ドライブ 理容	開所記念日 長生園祭出店 鶴が丘学園祭出店 興津小学校バザー出店 コア大空まつり出店 金星ハイヤー出店 中央病院出店 市立病院出店 長生園出店
10	釧根地区シーツバレー大会 市立病院販売 長生園販売 散歩 ドライブ 理容	スマイルワンダーランド出店 わたすげ共栄出店 市立病院出店 長生園出店
11	市立病院販売 長生園販売 散歩 ドライブ 理容	作品鑑賞（釧路芸術館） 金星ハイヤー出店 中央病院出店 市立病院出店 長生園出店
12	市立病院販売 長生園販売 創作活動（雪像づくり） クリスマス会 クリスマスコンサート もちつき大会 年末大掃除	クリスマス会 もちつき大会 年末大掃除 市立病院出店 長生園出店
1	初詣 市立病院販売 長生園販売 理容	初詣 イオン出店 金星ハイヤー出店 中央病院出店 市立病院出店 長生園出店
2	節分豆まき くしろ冬まつり見学 市立病院販売 長生園販売 理容	節分豆まき 障がい者作品展出品 さぽーとねっと出店 市立病院出店 長生園出店

3	ひまわり I Dチャレンジ参加 ひな祭り 市立病院販売 長生園販売 慰労会	金星ハイヤー出店 中央病院出店 市立病院出店 長生園出店 作品鑑賞（釧路芸術館） 慰労会
〔月間行事〕 避難訓練・安全管理点検		

## 12. 共同生活援助 ひかりの里（ホームひかり）

### 1) 運営方針

ひかりの里(ホームひかり)は、昨年度、重度障がいのある常時介護が必要な利用者さんに対し充実した支援が提供できるよう「介護サービス包括型」から「日中サービス支援型」に移行し、昨年11月～12月にかけて1名、指定を受けた短期入所事業の利用があり、さらに今年1月1名が入居し定員10名となった。

今年度においても利用者さんの人権を守り安心・安全な施設づくりに努め、基本的な生活習慣の支援および健康管理、利用者さん個々に合わせた買い物や外食などの外出支援、季節ごとの行事やイベントなど、地域資源を活用した余暇活動や宿泊旅行などのレクリエーションを実施し情緒の安定を図っていく。しかしながらコロナ禍の影響で各種行事、活動が中止され外出などの余暇活動が自粛されることも想定して、ホーム内でも利用者さんが楽しく快適に生活できるよう娯楽、余暇活動の取り組みを進め、利用者さんが地域の中で豊かな生活を実感し楽しい人生が送れるよう取り組んでいく。

### 2) 重点項目

- (1) 利用者さんへの基本的な生活習慣の支援および健康管理、地域資源を活用した余暇活動を実施し情緒の安定を図る
- (2) 短期入所事業を実施し、地域のニーズなどに応えるとともに地域貢献活動の促進を図る
- (3) サービスの質の向上をめざし、職員の研修体制の充実を図る
- (4) 建物の安全、衛生、美観の向上を図る

### 3) 業 務 計 画

<p>(1) 利用者さんへの基本的な生活習慣の支援および健康管理、地域資源を活用した余暇活動を実施し情緒の安定を図る</p>	<p>・利用者さん個々の障がいに合わせて入浴、排せつ、食事などの基本的な生活習慣の支援、感染拡大により制限を余儀なくされる公共施設の利用と合わせてホーム内で利用者さんが楽しく過ごせる娯楽、余暇活動などの取り組みの充実を図る。</p>
<p>(2) 短期入所事業を実施し、地域貢献活動の促進を図る</p>	<p>・利用者さんの居住する関係市町村、関係機関との密接な連携を図り、地域のニーズなどに応えるとともに地域貢献活動を促進するため、短期入所事業を実施する。</p>
<p>(3) 職員の資質向上のための研修体制の充実を図る</p>	<p>・職員の資質向上のため、法人主催の職員研修への参加をはじめ、職員のスキルアップのため各種研修会への参加および園内研修の充実を図る。</p>
<p>(4) 敷地内や建物の安全、衛生、美観の向上を図る</p>	<p>・室内外の清潔・衛生の維持、積雪・寒冷の安全対策、危険個所の改修、廃棄物処理などによる美観の向上を図る。</p>

### 4) 行 事 計 画 (コロナ禍により行事が縮小・変更または中止となる場合がある)

月	ホ ー ム ひ か り
4	保護者会 町内会一斉清掃 誕生会
5	前期健康診断
6	保護者会 ふれあい広場参加 誕生会
7	巖島神社まつり見学 霧フェスティバル見学 焼肉パーティー 日帰りレク 誕生会
8	保護者会 第13回「ひかりの里まつり」くしろ港まつり見学 長生園盆踊り大会 施設交流ボウリング大会
9	開所記念日 長生園祭見学 鶴が丘学園祭見学 花火大会見学 誕生会
10	保護者会 宿泊旅行 誕生会
11	インフルエンザ予防接種 後期健康診断 誕生会
12	保護者会 クリスマス会 クリスマスコンサート もちつき大会 誕生会

1	初詣
2	保護者会 節分 くしろ冬まつり見学
3	ひな祭り 誕生会
〔月間行事〕 避難訓練・安全管理点検・嘱託医往診・身体測定・利用者外出支援 〔その他〕「ひかりの里だより」発行（年6回保護者会開催日に発行）	

## 13. 共同生活援助 ホームはばたき

### 1) 運営方針

ホームはばたきは、昨年度「ひかりの里」（ホームひかり）が日中サービス支援型移行に伴い、新たに共同生活援助事業所「ホームはばたき」として介護サービス包括型の指定を受けた。今年度においても利用者さんの人権を守り安心・安全な施設づくりに努め、地域との交流を深めながら町内会のお祭りや行事などに積極的に参加できるようサポートし、買い物や外食などの外出支援、利用者さんの希望によるコンサート鑑賞、宿泊旅行などを実施し情緒の安定を図っていく。

コロナ禍で活動が自粛されることも想定して、ホーム内でも利用者さんが楽しく「おうち時間」を過ごせるよう個々に合わせた貼り絵、手芸、映画鑑賞などの娯楽、余暇活動の取り組みを進め、利用者さんが地域の中で豊かな生活を実感し楽しい人生が送れるよう取り組んでいく。

### 2) 重点項目

- (1) 利用者さんが地域と交流しながら外出、旅行などの余暇活動をとおして楽しく生活できるよう総合的な支援の充実を図る
- (2) ホーム内でも利用者さんが楽しく「おうち時間」を過ごせるよう娯楽、余暇活動の取り組みを進める
- (3) サービスの質の向上をめざし、職員の研修体制の充実を図る
- (4) 建物の安全、衛生、美観の向上を図る

### 3) 業務計画

(1) 利用者さんが積極的に地域との交流を図りながら地域に溶け込み、楽しく生活できるよう支援の充実を図る	・町内会のお祭りや行事に積極的に参加し地域との交流を深めながら買い物、外食などの外出支援を実施し、利用者さんの希望によるコンサート鑑賞、日帰り・宿泊旅行を実施して情緒の安定を図りながら楽しく地域生活を送ることができるよう支援していく。
------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------



(2) ホーム内でも利用者さんが楽しく「おうち時間」を過ごせるよう個々に合わせた貼り絵、手芸、映画鑑賞などの娯楽、余暇活動の取り組みを進める	・コロナ禍の影響で各種行事、活動が中止され外出などの余暇活動が自粛されることも想定して、ホーム内でも利用者さんが楽しく「おうち時間」を過ごせるよう個々に合わせた貼り絵、手芸、映画鑑賞などの娯楽、余暇活動の取り組みを進める。
(3) 職員の資質向上のための研修体制の充実を図る	・職員の資質向上のため、当協会実施の職員研修への参加をはじめ、職員のスキルアップのため各種研修会への参加および園内研修の充実を図る。
(4) 敷地内や建物の安全、衛生、美観の向上を図る	・室内外の清潔・衛生の維持、積雪・寒冷の安全対策、危険個所の改修、廃棄物処理などによる美観の向上を図る。

#### 4) 行 事 計 画 (コロナ禍により行事が縮小・変更または中止となる場合がある)

月	ホ ー ム は ば た き
4	町内会一斉清掃 誕生会
5	前期健康診断 山内恵介コンサート 町内会茅野公園まつり参加
6	ふれあい広場参加 施設交流道東みどり会
7	巖島神社まつり見学 霧フェスティバル見学 山神篝火まつり見学 日帰りレク 焼肉パーティー
8	第13回「ひかりの里まつり」くしろ港まつり見学 長生園盆踊り大会 施設交流 ボウリング大会
9	開所記念日 長生園祭見学 鶴が丘学園祭見学 花火大会見学 誕生会
10	宿泊旅行 誕生会
11	いきいきサロン(町内会) インフルエンザ予防接種 後期健康診断
12	クリスマス会 クリスマスコンサート もちつき大会 忘年会 年末大掃除 誕生会
1	初詣 新年会
2	節分 くしろ冬まつり見学 障がい者作品展出品
3	ひな祭り 慰労会
[月間行事] 避難訓練・安全管理点検・嘱託医往診・身体測定・利用者外出支援 [そ の 他] 「ひかりの里だより」年6回偶数月に発行	

## 14. 鶴が丘学園 事業計画

### 1) 運 営 方 針

利用者さんの人としての尊厳と人権を擁護するとともに、意思決定を尊重した支援を継続し、コロナ禍においても日常生活が豊かで満足ができる快適な暮らしとなるように良質かつ適正な福祉サービスを提供していく。

新型コロナウイルス感染拡大防止対策では、コロナワクチン接種や積極的な抗原検査およびPCR検査実施により予防対策に取り組み、関係機関や医療機関との連携を図りながら拡大防止に努めていきたい。

生活支援（施設入所支援）では、障がいの重い利用者さんや高齢の利用者さんが多数（50歳以上 54%）となり、一人ひとりの個性と特性を把握し、日常生活動作の適切な支援・介護、細やかな給食への配慮や健康管理とともに、通院治療、口腔ケア等医療に重点を置き、利用者さんが安全・安心を感じ取れるような支援を実施していく。また、障がい者用介護ロボット（眠りスキャン）等の導入により利用者さんの安心で安全な介護の提供、質の良い睡眠などを確保し支援効果の向上を図っていく。

個別支援では利用者さんの意思決定を尊重した支援を継続し、一人ひとりの楽しみや課題、余暇、体力維持を充実させていくとともに、多様な選択の機会を提供し、利用者さんの自己肯定感を高める支援をめざす。さらに、特別な支援が必要な利用者さんには障がい特性を把握し、ご家族も含めた個別支援体制の構築、ストレングス視点（欠陥や弱さに焦点を当てるのではなく得意、豊かさ、強さ等に焦点をあてる支援）を重視したアセスメントシート（課題分析・評価項目）を活用し、課題に対しての要因や原因を科学的に捉え、解決に向けた支援プログラムによるチームアプローチ（多職種の連携・協働）を進める。

日中活動（生活介護）では、利用者さんの年齢やニーズと意思を尊重し、生産性の維持をはじめ様々な体験ができる機会を多くし、利用者さんの生きがいがいづくりに重点をおいたクラブ活動や、楽しみながら行える運動機能維持の活動を取り入れ実践していきたい。

余暇活動では、新型コロナウイルス感染症の状況を勘案しながら既存の行事を工夫し、コロナ禍だからこそ行えるような新たな楽しみとなる行事を企画実施する。

サービスの質向上や安全対策では、提供サービスの自己点検と各種委員会を定期的に行い、施設生活の安全・安心が定着できるよう事故対策や感染症対策、虐待防止及び苦情解決等の危機管理意識の向上実践と、迅速な対応の徹底を図っていく。また、施設の災害対策では定期的な避難訓練や防災訓練を継続するとともに、自然災害やクラスター（集団感染）等に対するBCP（事業継続計画）を点検し緊急時に備えていく。

職員の人材確保と定着は喫緊の課題であり、引き続き職員募集等を継続しホームページや関係機関にも働きかけていく。職員研修ではオンライン研修による参加が可能となったことで、多くの職員が実践的な研修を受講できるよう研修計画の充実に向けた対策を講じながら、職員一人ひとりがチームアプローチにおける自らの役割と支援について共通認識を持つこ

とで、利用者さんへの多様なニーズに対応できるように努めていく。

地域貢献活動では、釧路市が進める障がい者地域生活支援拠点等事業の緊急短期入所の推進と、福祉避難場所としての施設開放、施設実習生受入等、関係機関との協働や交流を深め積極的に取り組んでいきたい。

## 2) 重点項目

- (1) 利用者さんの人権尊重と安全・安心を定着させるため、倫理綱領に基づいた支援・介護および健康管理に重点を置き、良質かつ適正な福祉サービスを提供する
- (2) 新型コロナウイルス感染症予防対策に継続して取り組む
- (3) 利用者さんの意思決定を尊重し、特性に応じた個別支援計画の充実と、メリハリのある生活をめざした余暇、外出、体力維持等の活動を実施する
- (4) 利用者さんの障がいの重度化、高齢化等に対応するため、健康管理、給食の充実、介護技術等の向上を図り、介護ロボットの導入や医療および関係機関との連携を強化していく
- (5) 日中活動（生活介護）の充実を図るため、クラブ活動・余暇・創作活動内容と運動機能、生産性の維持に努めていく
- (6) 特別な支援を必要とする利用者さんの個別支援プログラムの充実を図り、チームアプローチによる支援効果を発揮できるようにする
- (7) 職員確保と人材育成、定着のため、職員募集を継続するとともに養成研修や園内外研修へオンラインなどで積極的に参加し魅力ある施設づくりを実践する
- (8) 地域生活支援拠点として、短期入所事業や相談などにより地域のニーズ等に応えるとともに、地域貢献活動の促進を図っていく

## 3) 業務計画

<p>(1) 利用者さんの人権尊重と安全・安心を定着させるため、倫理綱領に基づいた支援・介護および健康管理に重点を置き良質かつ適正な福祉サービスを提供する</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>・利用者さんの人権擁護および虐待防止等に対応するため、各委員会を定期的開催し職員へ危機管理意識の徹底を指導していく。</li><li>・虐待（身体拘束含む）や不適切な支援・対応については、園内研修（計画）において重点的に取り組み、早期の対応ができるようにする。</li><li>・医療機関とも連携を図り、利用者さん一人ひとりの健康管理データ等を取りながら細やかに観察し早期発見、早期治療に結び付けていく。</li><li>・施設の安全では、園内外の安全・安心（防犯）カメラの活用と、警備員による24時間体制の見守り等で管理体制を継続していく。</li></ul>
-----------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・火災避難訓練・自然災害による停電等を想定した訓練を継続し、BCP を活用して緊急時に備えていく。</li> </ul>
<p>(2) 新型コロナウイルス感染症予防対策に継続して取り組む</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園内外消毒や手指消毒、マスク、換気、3密の予防対策を継続する。</li> <li>・通院や職員が感染源になる可能性が高いため、定期的に注意を呼び掛けていく。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症対策として、釧路市と連携し定期的なワクチン接種、抗原検査やPCR検査を積極的に実施できるよう取り組んでいく。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策をBCPに組み込み予防対策と対応策を徹底する。</li> </ul>
<p>(3) 利用者さんの意思決定を尊重し、特性に応じた個別支援計画の充実と、メリハリのある生活をめざした余暇、外出、体力維持等の活動を実施する</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者さんが楽しむことができる買い物、外出、ドライブ等の機会の拡大と、自らが余暇を選択し自己決定できる場面を多く取り入れ、生活や環境に対して能動的に行動できるようなアプローチ（目標へ接近）を展開していく。</li> <li>・コロナ禍のなか旅行計画を見直し、日帰り・貸切・バーチャル（仮想）体験など利用者さんのニーズに少しでも応えられるよう工夫して実施する。</li> </ul>
<p>(4) 利用者さんの障がいの重度化、高齢化等に対応するため、健康管理、給食の充実、介護技術等の向上を図り、介護ロボットの導入や医療および関係機関との連携を強化していく</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康面では、日常の細やかな健康管理と年2回の専門機関による健康診断を受診するとともに、通院治療、協力医による口腔ケア等の支援を行う。</li> <li>・訪問診療など地域医療の協力も得ながら安心して生活できる体制を促進する。</li> <li>・個人別食事摂取量（厚生労働省「日本人の食事摂取量基準」参照）により給食提供を実施し、給食は利用者さんの健康と嗜好に十分配慮するとともに、行事食やお楽しみ食、リクエスト食（誕生日利用者さんの希望）など、新型コロナ感染症に配慮しながら満足し喜んで食事できるように実施する。</li> <li>・介護ロボットの導入などを積極的に進め、利用者さん・職員双方が安心して過ごすことができる環境を整える。</li> <li>・研修等により、獲得した知識やスキルを適切な支援・介護場面で提供し、生活の質向上に努める。</li> </ul>

<p>(5) 日中活動(生活介護)の充実を図るため、クラブ活動・余暇・創作活動内容と運動機能、生産性の維持に努めていく</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日中活動(生活介護)内容の練り直しなどを行い、より利用者さんが楽しく生きがいを持って参加できる活動を提供できるように努めていく。</li> <li>・クラブ活動をとおし、クッキングなど利用者さんが楽しめる内容を増やし、日中活動への意欲に繋げていく。</li> </ul>
<p>(6) 特別な支援を必要とする利用者さんの個別支援プログラムの充実を図り、チームアプローチにより支援効果を発揮できるようにする</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行動障がいや特別な支援を必要とする利用者さんには、ご家族と連携をとりながら、チームアプローチにより個別支援体制を作り、定期的に支援会議で検討する。(P D C A～計画・実施・評価・改善の実践)</li> <li>・プロフィール(基本情報)やアセスメントシートを作成し、ストレングス視点により課題分析し、科学的なデータを基に具体的な支援方法や対応を実践して支援効果をめざす。</li> <li>・必要に応じてマンツーマンによる支援体制を取り入れる。</li> </ul>
<p>(7) 職員確保と人材育成、定着のため、職員募集を継続するとともに養成研修や園内外研修へオンラインなどで積極的に参加し魅力ある施設づくりを実践する</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員採用につながる各種就職ガイダンス等への参加、ホームページや仕事情報誌による発信、知人の紹介を継続し職員募集に力を入れていく。</li> <li>・オンライン研修の増加によりキャリアアップに合わせた情報収集や専門職としてのスキル向上の促進を図る。</li> <li>・法人が主催する新任・職員・幹部・専門研修にも積極的に参加し、資質の向上を図り魅力ある施設づくりを進める。</li> <li>・人材育成担当者(幹部職員)の育成を進める。</li> <li>・サービス管理責任者の更新や資格取得講習を進める。</li> <li>・個別支援ケースの「年度末実践研究発表」を実施するとともに、「実践研究レポート集」を作成する。</li> </ul>
<p>(8) 地域生活支援拠点として、短期入所事業や相談等により地域のニーズ等に応えるとともに、地域貢献活動の促進を図っていく</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域福祉と連携し、釧路市が提唱した地域生活支援拠点等事業を推進し、地域で暮らす利用者さんにも緊急短期入所や相談の受付を行っていく。</li> <li>・ボランティアとの交流や地域活動への社会参加の機会を増やしていくとともに、釧路空港の美化や園周辺地域の清掃など環境整備に取り組んでいく。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・非常災害時の地域福祉避難場所（20名分）など、施設機能を活用した生活支援拠点機能としての貢献活動や、あらゆる機会を通して地域活性化に協力していく。</li> <li>・関係市町村、地域の障がい福祉事業所、保健・医療サービス機関と密接な連携を図り、利用者さんのニーズに応じた短期入所事業を実施する。</li> <li>・ボランティア、福祉施設実習生、職場体験等の受入や各種団体の役員、研修会講師派遣など積極的に貢献していく。</li> </ul>
<p>(9) 利用者懇談会ならびに家族懇談会を定期的に行い、利用者さん、ご家族が安心して過ごせるように情報の共有化を図っていく</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者懇談会を毎月開催し、園生活の情報提供や行事等の振り返り、意見聴取などを行うことにより、利用者さんとの情報共有を深め、園生活を積極的に楽しむ意欲を育てる。</li> <li>・家族懇談会を隔月開催し、園生活充実に向けた話合いや利用者さんの日常の様子を報告（参加できないご家族には写真や様子を送付）し、行事等に関しては学園だよりなどで情報の共有を図っていく。</li> <li>・コロナ禍による居宅や面会、外出などの実施については感染の状況を見極めながら情報発信していく。</li> </ul>
<p>(10) 各種検査等の実施および職員の衛生管理の向上</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・井戸水水質検査の実施～ 毎月9項目、4ヵ月毎:25項目、年1回50項目</li> <li>・井戸清掃の実施～4年に1回</li> <li>・腸管系法定伝染病検査～栄養士・調理員・菓子製造従事者に各種検査とノロウイルス感染検査実施 [毎月]栄養士、調理員、菓子製造職員・利用者さん [年2回]水道専門技術管理担当者2名</li> <li>・衛生管理委員会を設置し、産業医による職員健康診断およびストレスチェック実施によるメンタルヘルスケア等に取り組み、衛生管理者設置も継続して進める。</li> </ul>

#### 4) 行 事 計 画 (コロナ禍により行事が縮小・変更または中止となる場合がある)

月	行 事	月	行 事
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者懇談会</li> <li>・家族懇談会</li> <li>・誕生会</li> </ul>	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道東地区ミニバレー大会</li> <li>・誕生会</li> <li>・利用者懇談会</li> <li>・家族懇談会</li> </ul>
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・花見</li> <li>・春の健康診断</li> <li>・春の大掃除 (学園周辺のゴミ拾い)</li> <li>・くしろチューリップフェア&amp;花フェア</li> <li>・利用者懇談会</li> <li>・誕生会</li> </ul>	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おたのしみ食</li> <li>・利用者懇談会</li> <li>・誕生会</li> <li>・秋の健康診断</li> </ul>
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・釧根地区パークゴルフ大会</li> <li>・利用者懇談会</li> <li>・道東地区みどり会</li> <li>・家族懇談会</li> <li>・ふれあい広場参加</li> <li>・誕生会 ・おたのしみ食</li> </ul>	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クリスマス会</li> <li>・誕生会</li> <li>・利用者懇談会</li> <li>・家族懇談会</li> <li>・年末大掃除</li> </ul>
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・厳島神社祭見学</li> <li>・利用者懇談会</li> <li>・誕生会</li> <li>・第15回スポーツレクリエーション大会</li> </ul>	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新年会</li> <li>・誕生会</li> <li>・利用者懇談会</li> </ul>
8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・釧根地区ボウリング大会</li> <li>・利用者懇談会</li> <li>・誕生会</li> <li>・くしろ港まつり</li> <li>・家族懇談会</li> <li>・音楽鑑賞とティーパーティー</li> <li>・道東地区アジャタ大会</li> </ul>	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者懇談会</li> <li>・家族懇談会</li> <li>・くしろ冬まつり</li> <li>・誕生会</li> <li>・音楽鑑賞とティーパーティー</li> </ul>
9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者懇談会</li> <li>・誕生会</li> <li>・第51回学園祭</li> <li>・おたのしみ食</li> <li>・ひかりの里祭参加</li> <li>・秋の大掃除 (学園周辺のゴミ拾い)</li> <li>・釧根地区ミニバレー・シーツバレー大会</li> <li>・長生園祭出店</li> <li>・定光寺まつり出店</li> </ul>	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日中支援利用者慰労会</li> <li>・サポートネット販売</li> <li>・利用者懇談会</li> <li>・おたのしみ食</li> <li>・誕生会</li> </ul>
[その他の行事等] 1. 避難訓練 (毎月) 2. 建物・設備安全管理点検 (毎月) 3. 学園だより発行 (年6回) 4. 理髪・美容 (毎月) 5. 外出・ドライブ (適宜) 6. 日帰・宿泊旅行は、新型コロナウイルス感染症の状況を見て、各棟毎で実施を検討する			

## 15. すみれホーム 事業計画

### 1) 運 営 方 針

利用者さんの尊厳を重んじ、日々の生活に寄り添いながら一人ひとりの想いや希望の実現に向けた支援を心掛け、安心・安全、快適な環境で生活が送れるように丁寧かつ適切な支

援を行っていく。

新型コロナウイルス感染拡大防止対策においては、コロナワクチン接種や抗原検査等により関係機関や医療機関との連携を図りながら拡大防止に努めていきたい。

健康・安全面においては、加齢に伴う身体能力の低下や生活習慣病等がみられるため、ご家族やかかりつけ医療機関とも相談しながら早期発見、早期治療につながるよう健康管理の維持に努めていく。

個別支援では、利用者さんとの面談を行い、個々のニーズに即した個別支援計画の実施を進めるとともに、コロナ禍であるとはいえ利用者さん一人ひとりの楽しみ・喜びに耳を傾け、寄り添い、日々の生活に張りを持ち、楽しみが実感できるような支援を継続していく。日中活動の利用についてもやりがい、安心、充実感が持てるよう就労や活動先の事業所と連携を図っていき、特に、高齢の利用者さんには、健康状況に応じた活動を心掛けていく。

地域社会との連携では、町内会活動や地域のボランティアさんとの交流を深め、自主的な地域貢献活動（清掃活動等）に積極的に取り組み、日々の生活の中から地域に根差したグループホームであることを意識できるよう支援していきたい。

職員の定着、資質向上においては、法人研修および内部研修（鶴が丘学園合同）に参加するとともに、外部研修や養成研修等はオンラインで参加できる環境を整えて、積極的に参加できる体制づくりを進めていく。

## 2) 重点項目

- (1) 利用者さん一人ひとりの想いや希望に沿った丁寧かつ適切な支援の実施
- (2) 新型コロナウイルス感染症予防対策と災害対策に継続して取り組む
- (3) 加齢に伴う健康管理・維持に努め、医療機関との連携を図る
- (4) 利用者さんご家族の要望に対応した個別支援計画の作成と実施
- (5) 地域に根差したグループホームを定着させるため、清掃など地域貢献活動に積極的に取り組む
- (6) ホーム内外での職員研修の充実をはかり、職員定着や資質の向上に繋げていく

## 3) 業務計画

(1) 利用者さん一人ひとりの想いや希望に沿った丁寧かつ適切な支援の実施	・利用者さん一人ひとりの声を真摯に受け止め、迅速かつ丁寧な対応により満足感を持ってもらえるように支援する。 ・感染症対策を行いながらも、コミュニケーションを図りながら人と人とのつながりが希薄にならないよう支援する。 ・利用者さん、ご家族の相談にも適切に対応していく。
--------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------



<p>(2) 新型コロナウイルス感染症予防対策と災害対策に継続して取り組む</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホーム内外消毒や手指消毒、マスク、換気、3密などの予防対策を継続する。</li> <li>・定期的なワクチン接種、抗原検査やPCR検査の実施をできるよう取り組んでいく。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を災害対策と併せてBCPに組み入れ、予防対策と感染時の対応策を徹底する。</li> <li>・自然災害対策では、津波を想定した訓練を定期的実施する。</li> </ul>
<p>(3) 加齢に伴う健康管理・維持に努め、医療機関との連携を図る</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康管理（日々の観察、定期通院、早期・相談の通院）健康診断（身体測定・胸部レントゲン・内科検診等）がん検診（大腸・胃・乳・子宮等）精神科内服者（血液・尿検査：2回/年）</li> <li>・インフルエンザ予防接種等を実施する。</li> <li>・地域の公園やコンビニ・スーパーマーケット等の利用による散歩や歩行により健康の維持に繋げる。</li> </ul>
<p>(4) 利用者さんご家族の要望に対応した個別支援計画の作成と実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者さんご家族より要望を聞き取り、ニーズに即した負担の少ない個別支援計画を作成し実施する。</li> <li>・利用者さんの意向を十分に尊重した生活を支援していく。</li> </ul>
<p>(5) 地域に根差したグループホームを定着させるため、清掃など地域貢献活動に積極的に取り組む</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町内会の各種行事等の活動に積極的に参加するとともに、地域ボランティアさんとの交流を深めていく。</li> <li>・地域周辺の清掃や関係機関との連携により、貢献活動の促進を図っていく。</li> </ul>
<p>(6) 職員研修の充実を図り、職員定着、資質向上に繋げていく</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の資質向上を図るため、各種研修会に積極的に参加し、専門知識の共有化と支援の向上に努める。</li> <li>・オンライン研修を活用できるような環境を整えていく。</li> <li>・職員の資質向上により、利用者さんと一体化した魅力あるグループホームづくりを進める。</li> </ul>

#### 4) 行 事 計 画 (コロナ禍により行事が縮小・変更または中止となる場合がある)

月	行 事	月	行 事
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町内会清掃・古紙回収</li> <li>・利用者懇談会</li> </ul>	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者懇談会</li> </ul>
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・花見・ホーム懇談会</li> </ul>	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホーム懇談会</li> </ul>

	・チューリップフェア見学		・利用者懇談会
6	・道東地区みどり会 ・町内会運動会参加 ・ふれあい広場参加 ・利用者懇談会	12	・クリスマス会 ・大掃除 ・利用者懇談会
7	・巖島神社例大祭見学 ・鶴が丘学園スポーツレクリエーション参加 ・利用者懇談会	1	・町内会新年会参加 ・利用者懇談会
8	・港まつり見学 ・町内会盆踊り参加 ・ホーム懇談会 ・利用者懇談会	2	・くしろ冬まつり見学 ・節分 ・ホーム懇談会 ・利用者懇談会
9	・ひかりの里祭り参加 ・鶴が丘学園祭参加 ・利用者懇談会	3	・ひな祭り ・各ホーム慰労会 ・利用者懇談会
その他の行事 1. 誕生会（誕生月） 2. 防災・避難訓練 3. 体重測定 4. 利用者さんの希望による旅行の実施（各ホーム毎で実施を検討する） 5. レクリエーション（外出、行事、食事会等） 6. インフルエンザ予防接種 7. 慰労会（ホーム毎に実施）			

## 16. 障がい相談支援室 鶴が丘 事業計画

### 1) 運 営 方 針

相談支援では、基本相談、地域相談、および計画相談（サービス利用支援および継続サービス利用支援）と、児童福祉法による障がい児相談の4つが位置づけられており、障害者総合支援法に基づくサービスの利用にあたっては、相談支援事業者が作成する「サービス等利用計画」が、障がい児支援では児童福祉法に基づく「障害児支援利用計画」が必須となっている。

地域では障がいの程度に関係なく、必要なサービスや制度の利用についての情報を提供し、個々の利用者さんの生活自立に向けたニーズを充足させる包括的な相談支援が求められており、主に就労支援や施設支援、放課後等デイサービスの利用相談を中心としながらも、幅広く利用ニーズに応じた相談支援サービスを提供していく。

さらに、新規相談の受入とセルフマネジメントの難しい利用者さんに寄り添い、想い、希望、ニーズ等に基づく総合的生活プランを「本人中心支援計画」として、総合的かつ効率的な支援提供をできるように努めていく。

### 2) 重 点 項 目

- (1) 新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行いながら適切な相談を実施する
- (2) 利用者さんが地域での日常生活および社会生活が営めるよう、常に利用者さんの立場に立った相談を行う
- (3) 知識や支援技術を深め、専門的な力量を持った相談員の育成強化を図っていく

(4) 定期的にモニタリングを行い、計画等の見直しを行う

### 3) 業 務 計 画

<p>(1) 新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行いながら適切な相談を実施する</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 釧路市をはじめ行政機関・地域の福祉関係機関と連携し、利用者さんに対し事業所、学校等における相談や家庭訪問により相談に応じる。</li> <li>・ 新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、電話による適切な相談を実施する。</li> </ul>
<p>(2) 利用者さんが地域での日常生活および社会生活が営めるよう、常に利用者さんの立場に立った相談を行う</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ケアマネジメントにより、地域で生活する利用者さんのニーズを適切に把握し、課題分析することにより、支援関係者と連携し、包括的な見守り支援を実施する。</li> <li>・ 利用者さんが安心して地域での日常生活及び社会生活が営めるよう、常に利用者さんの立場に立った相談支援を進める。</li> </ul>
<p>(3) 知識や支援技術を深め、専門的な力量を持った相談員の育成強化を図っていく</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利用者支援にあたっては、エンパワメント（自ら持っている力を引き出す）、ストレングス視点を大切にし、適切な支援を実施するため、制度等に関する知識や支援技術を深め、専門的な力量を持った相談員の育成強化を図っていく。</li> <li>・ 相談支援の質評価を行い、常にその改善を図るよう努める。</li> </ul>
<p>(4) 定期的にモニタリングを行い、計画等の見直しを行う</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「サービス等利用計画」「障害児支援利用計画」作成後、利用者さんの心身・環境の状況やサービスの実践を定期的にモニタリングする。</li> <li>・ 利用者さんが自立した地域生活や施設生活が送れるよう支援や見守りを行う。</li> <li>・ 令和3年度については14件の計画相談と4件の障がい児相談を実施している。</li> </ul>
<p>(5) 基本相談支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生活全般に関わる一般的相談支援</li> <li>・ 電話、訪問による相談支援</li> <li>・ 福祉制度、福祉サービス事業所等に関する情報提供</li> <li>・ 関係機関との連携及び連絡調整</li> </ul>

<p>(6) 計画相談支援および 継続サービス利用支 援</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ インテークからアセスメントの実施</li> <li>・ 相談支援員によるサービス等利用計画の作成</li> <li>・ サービス等利用計画の実施状況の把握およびモニタリングの実施</li> <li>・ サービス等利用計画の変更</li> </ul>
<p>(7) 連携による地域生活 支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 関係市町村、医療、福祉サービス事業所等関係機関との連携強化</li> </ul>

## 17. かしわ認定こども園事業計画

### 1) 運 営 方 針

子どもの健全な発達を保障するためには密接、密集は避けられず、子どもたちが安心して触れあえるよう、新型コロナウイルス感染症に関わる情報収集、保護者の理解・協力のもと、感染予防対策に努める。毎日の体温チェックをはじめとした健康管理、施設内の消毒や換気を徹底し、遊具や食事のテーブル配置、午睡時などの環境構成を配慮し感染リスクの不安を抱えながらではあるが試行錯誤し工夫しながら教育、保育を展開していく。

また、少子化に伴う将来の運営状況も視野に入れ、地域における子育て支援や保育のニーズの多様化に対応していけるよう、職員体制の維持、確保に努め、毎週1回の園開放のあり方などの見直しを行い地域と密着した子育て支援を積極的に行う。地域になくはない地域とともに歩む認定こども園をめざしていきたい。

子どもたちが豊かな経験をとおして発達、成長をしていくため、一人ひとりの豊かな感性や可能性を伸ばせるよう、裸足保育、音楽リズム、戸外保育、行事等を継続し、コロナ禍により専門講師受け入れが難しい場合も運動・音楽・造形などの取り組みを計画立案し継続して行い、情緒の安定と体力、健康の増進を深め主体性を尊重する教育及び保育を提供する。また、小・中学校教育との連携、実習生受け入れを積極的に行い、地域社会と連携し密着した地域貢献に努め、さらに開かれた認定こども園をめざしていきたい。

食を営む力の基礎を培うため、食育を大切に考え、季節に応じた野菜作りやクッキング、バイキングなど、子どもたちが意欲をもつ体験を増やし、食に関わる循環・環境、感謝の気持ちが育つよう努めていきたい。また、家庭と連携しながら、発達に応じた離乳食、食物アレルギー等、配慮の必要がある子どもには個別に応じた献立を提供していく。さらに保護者アンケート調査を実施し給食の向上を図っていく。

「子どもの最善の利益」を考慮し、人権に配慮した教育および保育を行うためには、職員一人ひとりの倫理観、職務及び責任の理解と自覚が基盤となる。そのために、職員の専門知識を深め研鑽し資質向上をめざし新人教育と園内の研修を充実する。また、オンラインでの外部研修にも積極的に参加していきたい。

## 2) 重点項目

- (1) 情緒の安定と体力・健康の増進を深め主体性を尊重する教育及び保育
- (2) 食育及び離乳食、食物アレルギー対応等の安全と充実
- (3) 子育て家庭支援や地域社会と連携し、地域に開かれた子育て支援を実施
- (4) 職員の専門性を高めるため園内外研修の促進を図り、資質向上をめざす
- (5) 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を継続して取り組む

## 3) 業務計画

<p>(1) 情緒の安定と体力・健康の増進を深め主体性を尊重する教育・保育</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園児の体力と健康の増進を図るため、裸足保育の実施や乳児の外気浴、戸外活動を多く取り入れる。</li> <li>・運動、音楽リズムを積極的に取り入れ、体幹等の身体的な発達を促す。</li> <li>・各行事等の体験を通して主体性を尊重しながら意欲的な取り組みができるようにしていく。</li> <li>・3才児よりワークブックを取り入れ、4、5才児で文字・数字の習得をめざす。</li> <li>・4、5才児のフッ化物洗口を実施し、口腔内の健康に努める。</li> <li>・全園児、健康維持に努めるため、嘱託医による内科検診を年2回、歯科検診を年1回行う。</li> <li>・薬剤師による空調、水質検査を定期的実施し環境衛生に努める。</li> </ul>
<p>(2) 食育及び離乳食、食物アレルギー対応等の安全と充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食の充実を図るため、食育指導を月1回、栄養士、クラス担任と連携しクッキングを実施する。</li> <li>・給食献立表と給食だよりを月1回発行し、保健・健康についての情報提供を行う。</li> <li>・家庭と連携を取りながら発達に応じた離乳食の献立を作成し提供する。</li> <li>・食物アレルギー、偏食等により支援が必要な子どもには医療と家庭と連携を取りながら個別の献立表を作成し提供する。</li> <li>・給食の資質向上を図るため、4、5才児の嗜好調査と年1回給食の保護者アンケートを実施する。</li> <li>・感染予防、衛生面の徹底のため給食従事者と乳児担当保育教諭の検便を月1回行う。</li> </ul>

<p>(3)子育て家庭支援や地域社会と連携し、地域に開かれた子育て支援を実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個別の連絡帳で家庭との連携を図り、各クラス、園だよりを月1回発行し活動方針等の理解と協力を深めていく。</li> <li>また、保護者参加日を年2回、希望により個別懇談を随時実施し、子どもの成長、発達を共有し、保護者間の情報交換など家庭支援につなげていく。</li> <li>・ 教育・保育の資質向上を図るため、年1回保護者アンケートを実施する。</li> <li>・ 感染症予防の啓発や、発生状況の情報提供を行う。</li> <li>・ 環境整備とマニュアルの確認、見直しを行い情報提供していく。</li> <li>・ 地域のニーズを充足するため、乳児保育、障がい児保育、延長保育、一時預かり（幼稚園型）、園開放を実施する。</li> <li>・ 野のはな園、地域高齢者施設、小・中学校等の他の施設や地域住民との交流を促進していく。</li> </ul>
<p>(4)職員の専門性を高めるため園内外研修の促進を図り、資質向上をめざす</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新任保育士研修</li> <li>・ 乳児保育担当保育士研修</li> <li>・ 障がい児保育担当保育士研修</li> <li>・ 保育士専門研修</li> <li>・ 釧路市私立保育園連合会主催研修</li> <li>・ 釧路市保育協議会主催研修</li> <li>・ 幼児教育に関する研修</li> <li>・ キャリアアップ研修</li> <li>・ 園内研修（外部講師、外部研修報告、全体保育研修）</li> <li>・ あいこう認定こども園との合同会議、研修等</li> <li>・ 法人職員研修（新任職員・幹部職員・法人職員・専門）</li> </ul>
<p>(5)新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を継続して取り組む</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 情報収集、保護者の理解・協力のもと、感染予防対策に努める。</li> <li>・ 毎日の体温チェックをはじめとした健康管理と施設内の消毒や換気を徹底する。</li> <li>・ 遊具や食事のテーブル配置、午睡時などの環境構成を配慮し工夫した教育・保育を行う。</li> </ul>

#### 4) 行 事 計 画 (コロナ禍により行事が縮小・変更または中止となる場合がある)

月	行 事	月	行 事
4	入園・進級式 裸足保育開始 誕生会 身体測定 避難訓練 食育指導	10	秋の健康診断 秋の交通安全指導 教室 誕生会 消防署合同避難訓練 身体測定 食育指導 裸足保育終了
5	保護者参加日 野菜種まき・いも植え 足型取り・掲示 春の健康診断 誕生会 身体測定 避難訓練 食育指導	11	お遊戯会 長生園との交流会 誕生会 身体測定 避難訓練 食育指導
6	春の交通安全指導教室 歯科検診 誕生会 身体測定 避難訓練 食育指導	12	クリスマス会 誕生会 身体測定 避難訓練 食育指導
7	親子バス遠足 親子お楽しみ会 誕生会 長生園レクリエーション交流 身体測定 避難訓練 食育指導	1	新年お楽しみ会・おもちつき 誕生会 足型取り・掲示 スケート体験学習 身体測定 避難訓練 食育指導
8	歩き遠足 港まつりヨサコイ踊り参加 盆踊り行燈製作 誕生会 身体測定 避難訓練 食育指導	2	節分 保護者参加日 お店屋さんごっこ 興津小1日体験入学(年長児) 身体測定 誕生会 避難訓練 食育指導
9	運動会 収穫祭 誕生会 観劇 身体測定 避難訓練 食育指導	3	ひな祭り 卒園式 お別れ会 誕生会 身体測定 避難訓練 食育指導 修了式

## 18. あいこう認定こども園事業計画

### 1) 運 営 方 針

幼保連携型認定こども園における教育および保育の基本理念、目的、方針に基づいて子どもたちの生きる力の基礎を育成するとともに、少子化やそれに伴う子どもを取り巻く家庭、社会環境の中で子どもたちの成長にしっかりと向き合いながら、質の高い教育および保育や子育て支援を安定的に提供していく。また、子どもたちが自らの力を十分に発揮できるよう基本的人権や主体性を尊重し最善の利益を考慮しつつ、国で示している幼児期の終わりまでに育って欲しい10の姿を捉え、子ども一人ひとりの発達に必要な援助を行っていく。

新型コロナウイルス感染症の収束が見えないなか、社会において機能を維持するために必要な事業者として位置づけられているということを理解し、感染対策をしっかりと行っていかなければいけないが、子どもの健全な発達を促すためには密接・密集は避けられず、工夫した教育および保育を進めていくためにも保護者と連携しながら対策を協議し、感染対策をしていきたい。

食育の目標「食を営む力」を基本に、食に関するさまざまな体験を通じて、適切な食事のとり方や望ましい食習慣の定着を図るためにも、教育および保育の一環としてこれからも栄養士と保育教諭が連携し、離乳食や食物アレルギーなど個別に応じた献立に力を入れていきたい。また新たに子どもから聞き取る嗜好調査を取り入れ、給食の質の向上を図っていく。

子育て支援としては子育てをめぐる地域や家庭の状況が変化しているなか、地域的に個別の手立てが必要な家庭が多いため、保護者と相互の信頼関係を築きながら子どもの育ちを支援していくとともに、地域の子どもの養育に関する相談援助を行い、保護者が子育ての喜びを感じられるような支援を行っていく。また、これまで培ってきた専門性を活かし、さらに充実した子育て支援ができるよう園開放を活用したあそび場や子育ての情報提供、相談など時間の拡充を図りながら地域の子育て支援拠点としての中核的機能を今後もめざしていきたい。

園での活動が豊かに展開されるよう職員の専門的質の向上を高めるためにも、園内外の研修に積極的に参加できるよう環境を整え、職員一人ひとりの技術や知識を研鑽していく。

園舎の建て替えに関しては、令和5年度の着工を目指し、現在地での建て替えを基本とした設計を構築する。そのためにも保護者の理解・協力のもと、法人本部や釧路市と連携しながらあいこう認定こども園改築計画基本構想に基づき施設整備を進めていきたい。

保育情勢については今後も情報を収集し、かしわ認定こども園とも情報を共有しながら保護者の方が安心して園を利用できるよう進めていく。

## 2) 重 点 項 目

- (1) 保護者と子育てや家庭支援の連携を図り、子どもたちの人格形成の基礎を培うため教育及び保育環境の充実を図る
- (2) 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に継続して取り組む
- (3) 食育をとおして望ましい食習慣や、アレルギー対応食の安全と充実を図る
- (4) 子育て支援の充実を図る
- (5) 職員の専門的質の向上をめざし、園内外の研修に積極的に参加する
- (6) あいこう認定こども園改築基本構想に基づき、施設整備を進める



### 3) 業 務 計 画

<p>(1) 保護者と子育てや家庭支援の連携を図り、子どもたちの人格形成を培うため教育および保育の充実を図る</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 園児の体力と健康を図るため、乳児の日光浴や園児の戸外活動を取り入れていく。</li> <li>・ 音楽リズムや運動などで体力や姿勢・リズム感の向上を図る。</li> <li>・ 知育の発達を促すため4・5歳児は個別のワークブックを使用、3歳児は指先を使った遊びを取り入れる。</li> <li>・ 地域のニーズを充足するため、乳児保育、延長保育、小学校との交流、園開放（毎週水曜日）を実施し、また地域住民との交流促進事業にも積極的に参加して地域貢献に努める。</li> <li>・ 保護者との連携を図るため、全園児連絡帳の記入を毎日実施、園やクラスの活動をより理解してもらうため月1回クラス、園便りを発行する。</li> <li>・ コロナ禍でも普段の保育の様子や行事の取り組みを保護者に知ってもらうため、写真を掲示し送迎時に見てもらうことで情報共有を図る。</li> <li>・ 日頃の園での取り組みや、子ども達の成長、発達を保護者と共有できるよう、参観、懇談会（個別懇談会）を年2回実施する。</li> <li>・ 教育保育の質の向上を図るため、年1回自己評価と保護者アンケートを実施する。</li> <li>・ 園児の健康維持に努めるため、年2回嘱託医による内科検診と、年1回嘱託歯科医による歯科検診を行う。</li> <li>・ 園児の保健管理、環境衛生などに努めるため、嘱託薬剤師による学校環境衛生検査を行う。</li> <li>・ 感染症予防の啓発を行い、発生した場合感染を最小限に抑えられるよう、都度マニュアルの見直しや確認、保護者への報告を行っていく。</li> </ul>
<p>(2) 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に継続して取り組む</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保護者と連携しながら新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に継続して取り組む。</li> </ul>

<p>(3)食育を通して望ましい食習慣やアレルギー対応食の安全と充実を図る</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食の充実を図るため、月1回栄養士による食育指導を実施する。</li> <li>・家庭との連携や園での取り組みを共有できるよう、給食献立表と給食便りを月1回発行する。</li> <li>また、保護者を対象に栄養士による栄養や健康に関する食育を行う。</li> <li>・アレルギーのある園児の個別の献立表を作成、代替食を提供し安全安心を図る。</li> <li>・給食の質の向上を図るため、4, 5才児に嗜好調査と保護者に給食アンケートを実施する。</li> <li>・感染症予防、衛生面の徹底のため、給食従事者と乳児担当保育教諭の検便検査を月1回行う。</li> </ul>
<p>(4)子育て支援の充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て親子の交流の場の提供と交流の促進</li> <li>・子育てなどに関する相談、援助の実施</li> <li>・地域の子育て関連情報の提供</li> </ul>
<p>(5)職員の専門的質の向上をめざし、園内外の研修に積極的に参加する</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道社協各種研修</li> <li>・キャリアアップ研修</li> <li>・釧路市私立保育園連合会主催 研修</li> <li>・釧路保育協議会主催 研修</li> <li>・北海道社会福祉協議会主催 研修</li> <li>・幼児教育関係 研修</li> <li>・法人職員研修（新任職員・幹部職員・法人職員・専門）</li> <li>・園内研修（マニュアル等研修・外部講師研修・園外研修報告）</li> <li>・かしわ認定こども園との合同会議、研修など</li> </ul>
<p>(6) あいこう認定こども園改築基本構想に基づき施設整備を進める</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度の着工をめざし建築基本設計を完成させ、実施計画を進める。</li> <li>・新園舎の様々な運用について協議し、円滑に進めるようにする。</li> </ul>

4) 行 事 計 画 (コロナ禍により行事が縮小・変更または中止となる場合がある)

月	行 事	月	行 事
4	入園・進級式 身体測定 誕生会 避難訓練 食育指導	10	内科検診 交通安全指導教室 消 防合同避難訓練 観劇 身体測定 誕生会 食育指導
5	教育保育参観・懇談 野菜種まき いも植え 内科検診 身体測定 誕 生会 避難訓練 食育指導	11	お遊戯会 身体測定 避難訓練 誕生会 食育指導
6	交通安全指導教室 歯科検診 親子 バス遠足 身体測定 誕生会 避難 訓練 食育指導	12	クリスマス会 身体測定 避難訓 練 誕生会 食育指導
7	身体測定 誕生会 避難訓練 食育 指導	1	新年おもちつきお楽しみ会 お店 屋さんごっこ 身体測定 避難訓 練 誕生会 食育指導
8	身体測定 誕生会 学校合同避難訓 練 食育指導	2	節分 教育保育参観・懇談 体験入 学(年長児) 身体測定 避難訓練 誕生会 食育指導
9	運動会 収穫祭 歩き遠足 敬老会 参加 身体測定 誕生会 避難訓練 食育指導	3	ひな祭り お別れ会 卒園式 修 了式 身体測定 避難訓練 誕生 会 食育指導